

# 東谷津トラスト地(ほとけどじょうの里)の生き物

自然観察指導員 大石 章

東谷津トラスト地では、ずっとピオトープ池を維持整備してきたほか、追加で購入した上段の笹藪を刈り払って、草原にして維持しています。より開けた環境になったことで、その生態系も少し変化してきたように見えます。

これまでの観察で見えてきた東谷津の生き物を紹介します。

昨年秋に開催した「かい掘りエコツアー」では、池の生き物調査を行い、ホトケドジョウが引き続き健在であったほか、ミズカマキリなど貴重な昆虫も見つかりました。何度も台風等で池や水路が埋まりましたが、その都度掘り返して整備したことによりある程度生態系が維持できたと思われまます。トンボは、中型のオオシオカラトンボ等の外に、大型のオニヤンマ、クロスジギンヤンマが見られます。

哺乳類では、昼間タヌキ、アナグマが目撃されたことがあり、イノシシの足跡が池の周りによく見られます。

鳥では、残った笹藪にコジュケイ、ウグイス、ガビチョウがいて、冬、池周辺にはルリビタキ、ジョウビタキが、残したエゴノキにはヤマガラがよく来ます。しばらく見かけなかったノスリが来るようになったのは、増えたカエルや草原のネズミを狙っているのでしょうか。池のオタマジャクシを狙って、カルガモ、アオサギが来ています。



ヤマガラ (河合裕氏)

早春2月のヤマアカガエルの産卵は見事なもので、調査担当者が卵塊数を数えられないほど集中的に産みます。3月にニホンアカガエルが池のない下流部で集まっていたと思われまます。数年間、アズマヒキガエルの産卵が見られませんでした。昨年と今年と産卵があり安心しました。また、以前見られたトウキョウサンショウウオの卵塊が見られなくなったため、産みやすいように水路を整備しています。



ミスジチョウ

草原という開けた空間ができたため、スジグロシロチョウなどシロチョウ類が少し増えてきました。1月のふる里散歩でウラゴマダラシジミの卵が確認できたほか、飯能市の調査でミスジチョウの生息が確認できました。6月のホタル観察会は天覧入りで行っていますが、ここ東谷津でもゲンジボタル、ヘイケボタルが少し見られます。



ウラゴマダラシジミ

東谷津は、天覧山谷津ほど大きな谷津田ではありませんが、きちんと保全すれば面白い自然観察ができる場所です。遊びにおいでください。

東谷津は、天覧山谷津ほど大きな谷津田ではありませんが、きちんと保全すれば面白い自然観察ができる場所です。遊びにおいでください。



ルリビタキ (河合裕氏)

ノスリ (河合裕氏)



# てんた会員向け天覧山・多峯主山の歩き方

てんたの会では、ふる里散歩・エコツアーといった一般向けイベントを毎月開催しているほか、毎月2つの谷津田で里山保全作業を行っています。

ふる里散歩は、身近な里山の自然の中に多様な生き物が暮らしている様子を見ていただいています。エコツアーは、トラスト保全地である谷津田での生き物観察、里山保全作業や遊びを通じて自然を体感していただくとともに、石窯を活用したアウトドア料理づくりを楽しんでもらっています。

毎月の里山保全作業は、人手が入らずに放置されると生物多様性が失われる里山の生態系を再生保全するためのものですが、基本的には楽しみながら自分が好きな作業をしてもらっています。

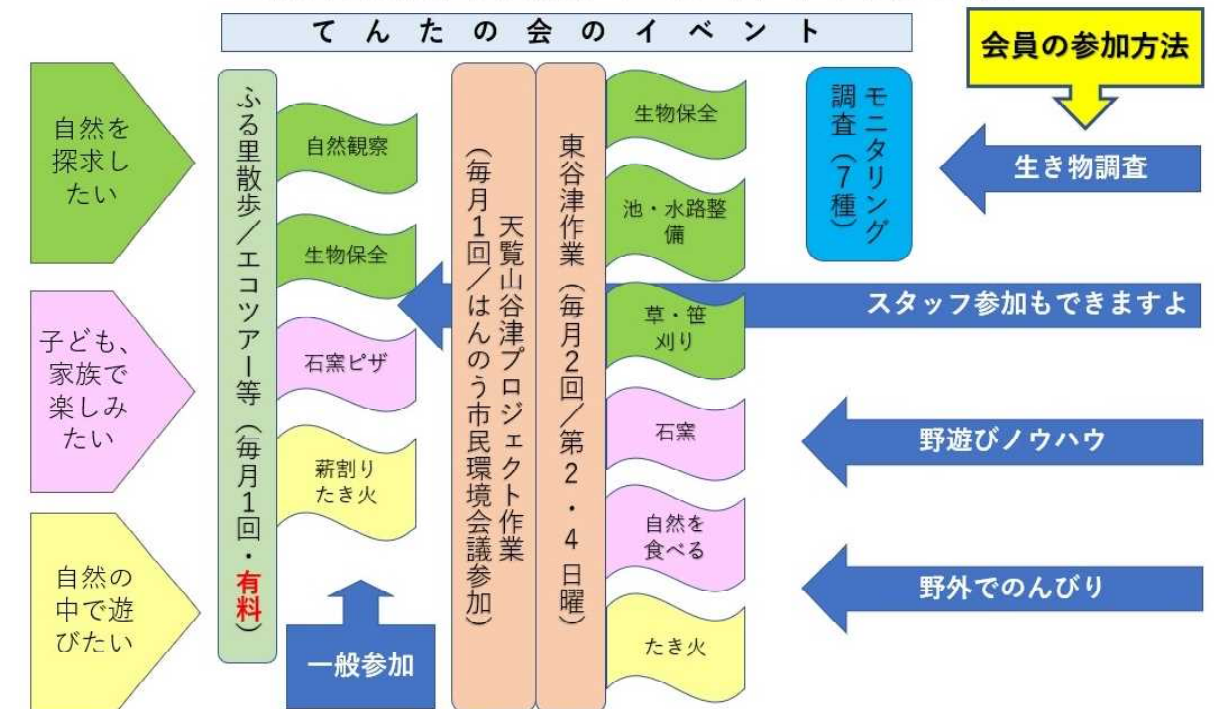
天覧山谷津では、「はんのう市民環境会議」(事務局:飯能市環境緑水課)の事業に会として参画し、月1回、田んぼ整備を中心とした作業(午前のみ)をしています。

東谷津作業は、原則第2・4日曜日に池や水路の整備、草刈り、たき火など好きなことをやりながら、たまに石窯に火を入れてピザやパンを焼いたりしています。

自然を探求したいという方には、モニタリング1000里地調査(植物、ホタル等7種類)への参加をお勧めします。調査担当者に同行して動植物の名前を覚え、調査方法を習得してください。2月には調査結果報告会を開催しています。

どなたでも入会大歓迎です。是非里山での自分なりの楽しみを見つけてください。

## てんた会員の天覧山・多峯主山の歩き方



## てんた活動情報

定例的な活動は以下のとおり。参加いただける場合は御連絡ください。(☎ 042-974-1691てんたの会 浅野)

- 東谷津作業: 毎月第2・第4日曜 10:00-15:00頃 東谷津トラスト地ほとけどじょうの里にて 雨天中止  
トラスト運動で取得した谷津田(1,400㎡)の再生保全のため、石窯を活用したエコツアーを開催しながら、ピオトープ池や草原等を整備しています。
- 天覧山谷津作業: 後半の土日 9:30-11:30 \*7、8月は8:00-10:00 中央公園トイレ前集合 雨天中止 予備日有  
はんのう市民環境会議の田んぼ再生などの谷津田整備作業に毎月参画しています。昨年コロナ対策で田んぼを休止しましたが、何とか工夫して里山保全を継続しています。はんのう市民環境会議については、事務局の飯能市環境緑水課(☎ 042-973-2125)にお問い合わせください。
- 環境省モニタリングサイト1000植物調査: 毎月11日 8:30-昼頃 能仁寺山門前集合 雨天中止
- 環境省モニタリングサイト1000チョウ調査: 4月-11月 第一土曜 10:00-11:00頃 能仁寺山門前集合 晴天以外中止
- 定例会・理事会: 毎月第2・第4日曜 19:30-21:30 富士見地区行政センターにて。